

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	みやま大樹の苑	施設番号	K-100
-----	---------	------	-------

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和5年度)	改善計画 (令和5年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和6年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定があつた場合の実施状況 ( 年4月30日時点)
職員の確保と負担軽減について	介護職などの確保が課題とされ、法人に協力して職員採用に努めています。職員確保が難しい状況が続く中で、職員不足と負担が大きいとする意見が職員からもあります。職員不足は福祉施設のどこも同じ悩みを抱えており、中には外国人を採用している施設や、ITを活用して職員負担軽減に成功している施設があります。従来の枠を超えたさらなる取り組みが必要。	長年の課題だった看護師採用について、令和6年度4月に2名採用内定。また常勤介護職員も4月に1名、6月に1名採用内定している。引き続き介護職員の採用は継続しながらも、外国人採用やIT活用も計画的に準備を進めていく。	① 実施済み  2 実施予定 ( 年 月ごろ)  具体的には以下のとおりです。	1 実施済み ( 年 月)  具体的には以下のとおりです。
支援サービスの向上について	平成4年6月に家族会が結成され、これまで施設の運営や利用者の生活全般を支援し、焼き芋大会、定例の学習会、各行事の支援等がおこなわれてきましたが、コロナ禍の影響や家族構成の変化等から、家族会の活動が継続困難となり、今年度で家族会が解散となりました。新たに、利用者の生活の充実、感動体験の拡大などに結びつく取り組みを検討する。	家族会OBによるボランティア活動継続の他に、令和5年度のイベント開催時に好評だった演奏ボランティアの頻度を増やし、行事や演奏会など計画的に活用を広げ、入居者の生活の充実を図る。	1 実施済み  ② 実施予定 (令和6年5年月ごろ)  具体的には以下のとおりです。 法人ふれあい祭り開催時に、普段聞くことのない音楽・演奏を行い、参加の支援を行う。	① 実施済み (令和6年5月)  具体的には以下のとおりです。 法人ふれあい祭り開催時、南米楽器演奏やサクソ演奏、フラダンス等の披露あり、入居者の半数近くの方が参加し、楽しまれた。
機能訓練の充実について	利用者の残存機能の維持向上を目標とした個別機能訓練計画書を作成しています。利用者のADLや本人・家族の意向を踏まえ多様な機能訓練をしていますが、訓練頻度や内容が、必ずしも利用者の希望に添えないことが課題と認識しています。利用者の状態にあったリハビリ器具等の導入やプログラムの見直しを含めた、機能訓練の充実を図る。	個別機能訓練計画書に沿った訓練の実施、家族や入居者との日頃の関わりの中で得た情報を基に個別のアクティビティ活動にも力を入れ、より満足していただけるプログラムを取り入れる。	① 実施済み  2 実施予定 ( 年 月ごろ)  具体的には以下のとおりです。	1 実施済み ( 年 月)  具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。